

令和2年10月16日前期終業式

今日は、今の皆さんの学年の半分が終わる、区切りの日です。4月からの皆さんの生活を、振り返る日でもあります。

担任の先生からは、通知表を渡していただく日でもありますね。今週行っている個人懇談でも、おうちの方へ、皆さんが頑張ったこと、後期はこんなところを努力するとよいといったお話がされていると思いますので、しっかり確認して、後期からの生活に生かすことができるとよいですね。

私からも、皆さんの前期の様子についてお話ししたいことがたくさんあるのですが、今日は皆さんの登下校の様子から、お話しします。

まず、秋竹の「あ」、あいさつをしっかりしましょうと以前にお話ししました。目を合わせてあいさつができるとよいですねという話もしました。私と会ったときに、しっかりあいさつができた人は「○」です。交差点などに立っていただいている交通指導員さんや、地域の方にも毎日しっかりあいさつがしっかりできた人、「◎」です。旗を持った団長さん。しっかり旗を使って、皆さんが安全に道を渡るのを見守ることができた人。「○」です。さらに、車が止まって待ってくれていた場合、ありがとうの気持ちを込めて一礼ができている人、「◎」です。では、この「◎」は、だれがつけてくれるのでしょうか。それは、学校のまわりの地域の皆さんや、車を運転している方など、さまざまな方です。交通指導員さんをはじめ、地域の皆さんは、いつも皆さんのことを、期待をこめて見てくださっています。今年は特に、新型コロナウイルス感染予防のため、学校が臨時休業になったり、学校でもマスクをしなければならなかったりなど、いつもの年とは違うことがたくさんありました。そんな時、「子どもたちの健康は大丈夫？」「修学旅行はどうなるの？」「運動会は？」など、さまざまな心配をしてくださいます。皆さんが頑張っている姿を見られたときに「秋竹小学校の子たちは頑張っていますね」と褒めていただくこともありますし、「今日は登校途中で危ない場面があったよ」と教えていただくこともあります。そういった地域の方に対して、皆さんが笑顔で挨拶をしつつ、元気にがんばっている姿を見ていただくことが、何よりも喜ばれることだと思いますし、お世話になったことに対するお礼でもあると思います。今日の帰り、または月曜日の朝の登下校の際に地域の方とお会いすることがあるかと思いますが、皆さん自身も「前期はお世話になりました。後期も頑張ります」という気持ちを込めて挨拶をできたらいいなと思います。